

西宮市卸売市場の紹介リーフレットが作成されました！



【リーフレット 外面】



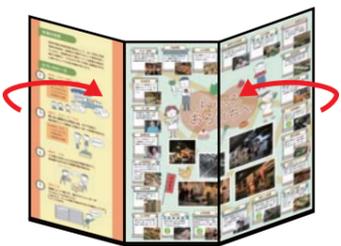
【リーフレット 内面】

卸売市場の役割などを広く市民の皆さんへ知ってもらう情報発信の一つとして、既に開設している「西宮市卸売市場ホームページ」の内容を纏めたリーフレットを作成しました。

外面には、市場の歴史について、内面には市場の役割や1日の様子、市場事業者一覧とコメントが、イラストや写真を交えわかりやすく紹介されています。

今後は、「市場見学会」や「おろいちまつり」などで活用することを考えています。

リーフレットは、おろいちホームページ「oroichi.com (オロイチどっと混む)」から無料でダウンロードできますので、ぜひ印刷してご利用ください！



両面に印刷して
三つ折りにすれば
おろいちリーフレットの完成！

◆お問い合わせ先

西宮市卸売市場再生研究会事務局・JR西宮駅南西地区まちづくり協議会事務局
株式会社アール・アイ・エー 担当：平岡、滝田 ☎ 06-6312-9154



JR西宮駅南西地区
まちづくりニュース



JR西宮駅南西地区まちづくり協議会 合併4号
西宮市卸売市場再生研究会事務局 2017.3.31

西宮市卸売市場再生研究会・JR西宮駅南西地区まちづくり協議会 合同集会在開催されました！

平成29年3月30日(木)午後1時30分より、西宮市地方卸売市場連合会事務所会議室において、再生研究会の加入者40名のうち34名(うち委任状18名を含む)、まちづくり協議会の加入者65名のうち51名(うち委任状20名を含む)の出席のもと、「西宮市卸売市場再生研究会 JR西宮駅南西地区まちづくり協議会 合同集会」が開催されました。

集会では、次の議案について審議の結果、出席者の賛成多数で原案の通り承認されました。

議案：再生研究会 議案第1号 平成29年度再生研究会役員の選出について
まちづくり協議会 議案第1号 平成29年度まちづくり協議会役員選出について

役員選出後、会長、副会長の互選の報告がありました。

《再生研究会》		《まちづくり協議会》	
役員(会長)	後藤文春(留任)	役員(会長)	善塔勝一郎(留任)
役員(副会長)	松本嘉之(留任)	役員(副会長)	松本嘉之(留任)
役員(副会長)	谷脇良子(留任)	役員(副会長)	高木浩司(留任)
役員	青木秀一(留任)	役員	青木秀一(留任)
役員	今中勝代(留任)	役員	後藤文春(留任)
役員	高木浩司(留任)	役員	善塔貴美子(留任)
役員	榎本修一(留任)		
役員	中島克明(留任)		

再生研究会・まちづくり協議会共通の報告事項として、事務局より、「報告第1号 平成28年度活動報告書について」、「報告第2号 卸売市場土地境界確認進捗状況について」の報告がありました。



【合同集会の様子】

平成28年度活動報告書について、
アール・アイ・エーから説明がありました！



全体完成イメージ

(注)このイメージ図は、関係者の皆様の合意を得たものではありません。
今後、関係者の皆様における協議検討等により見直しをしていくものです。

今年度は、施設計画、補償計画、卸売市場再生ロードマップについて検討を進めてきました。施設計画については、関係機関協議を行いながら設計と条件を整理し、計画の妥当性と事業採算性の検証を行いました。補償計画については、市街地再開発事業における補償の種類とその考え方について、当事業で適用される内容の整理を行いました。卸売市場再生ロードマップについては、新市場の整備・開設者法人の体制変更・管理運営の切り換えに向けた大きな流れを整理し、各段階での具体的な手順を確認しました。

また、今後JR西宮駅南西地区の市街地再開発事業の準備を進めていくために、兵庫県や西宮市の関係各課等と協議を行う際の説明資料として、現在検討中の施設計画案を基に、完成イメージ図を作成しました。このイメージ図は、現時点での案を基に作成した、施設の大まかな配置とボリューム感をつかむためのもので、決定したものではありません。今後地権者・市場事業者の皆様と検討を進める中で、より良いものに見直しをしていきたいと考えています。

【平成28年度活動概要】

主な検討内容
<ul style="list-style-type: none"> ○ワークショップ企画・運営 ○施設計画 ・卸売市場棟と大屋根設計等 ・区域内通路の管理計画 ○市街地再開発事業の補償計画 ○卸売市場再生ロードマップ検討 ・事業スキームの整理 ・適用法令の整理 ○新市場の管理費・賃料検討 ○事業化検討区域の意見聴取 ○周辺交通実態調査
その他活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ●他市場視察 ・尼崎市公設地方卸売市場 ・大阪府中央卸売市場 ●広報紙発行 4回 ●関係機関協議(兵庫県、西宮市、インフラ事業者等)

○再開発事業スケジュール案

現時点の事務局の想定ですが、平成29年度は、検討中の事業計画の成案化を行い、平成30年度は行政が当地区のまちづくりの位置づけを定め、平成31年度から正式な事業化となり、詳細な調査設計、権利調整などを経て「権利変換計画」を定め、平成32年度の着工を目指しています。

このスケジュールは、再開発組合が事業計画として定めますので、関係権利者の皆様の理解を得ながら進めてまいります。

【再開発事業スケジュール案】

	地元の動き	行政の動き
平成29年度	事業計画素案による合意形成・方針決定 新開設者法人(協同組合の株式会社化)準備 事業協力者導入検討 再開発準備組合設立 事業協力者導入	事務局支援 都市計画協議 補助採択協議
平成30年度	事業計画作成 新開設者法人設立(協同組合⇒株式会社) 保留床取得者(参加組合員)内定	都市計画決定
平成31年度	再開発組合設立 詳細調査・詳細設計・権利調整 権利変換計画合意形成	事業計画認可
平成32年度～	引越・解体工事 仮設店舗整備 建設工事(段階整備)	権利変換計画認可 卸売市場許可

(注)このスケジュールは、関係者の皆様の合意を得たものではありません。
今後、関係者の皆様における協議検討等により見直しをしていくものです。

森村土地家屋調査士より、
筆界確認の進捗状況や今後の予定についての説明がありました！

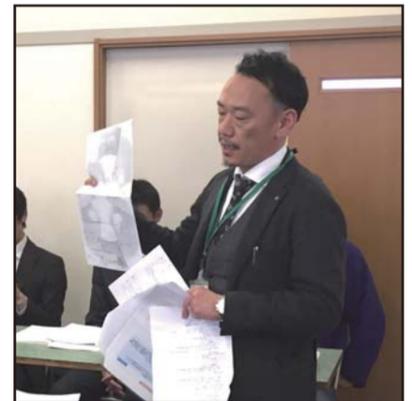
※対象者は、土地所有者の皆様です。

○進捗状況

- ・外周境界：市道、JR、フレンテ、地区南西民有地等と土地境界確認書の取り交わし最終段階
- ・場内境界：面積割合で98%が、現地立会及び境界確認済

○今後の予定

- ・境界標識設置：立会同意済の境界点に「境界鉄」又は「プレート」を設置
- ・筆界確認書を土地所有者の皆様へ郵送
 - ①筆界確認書へ自署・捺印(実印) 2部
 - ②印鑑登録証明書を取得(必要通数は、別途ご案内します。)
 - ③森村土地家屋調査士事務所へ返信用封筒で返送
 - ④製本調製した後、1部は、土地所有者保管用として郵送
 - ⑤製本調製したもう1部は、印鑑登録証明書とともに森村土地家屋調査士事務所へ厳重保管し、JR西宮駅南西地区市街地再開発組合が設立した時点で同組合へ引継ぎ



【森村土地家屋調査士による説明】

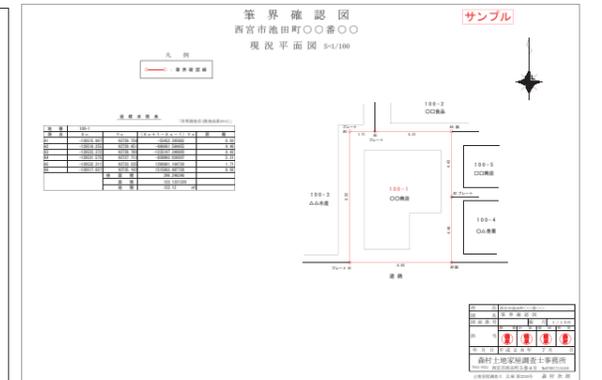


【鉄】

【プレート】



【筆界確認書】



【筆界確認図】

引き続き、ご理解ご協力をお願いします。